



たかの
高野 たけし

無所属 47歳

- 逗子市議会議員（5期）
- ・教育民生常任委員会 委員長
- ・議会運営委員会 委員
- ・議会報編集委員会 委員
- ・基地対策特別委員会 委員

高野たけしの活動報告

～ 住みやすいまちづくりに向けて～

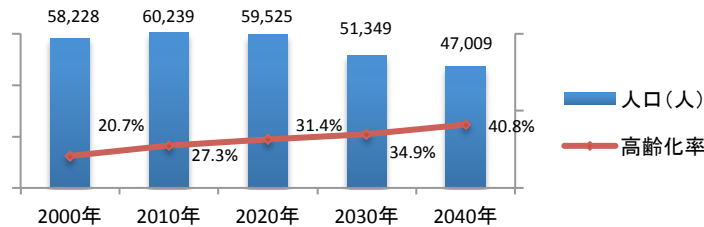
9月3日～30日の日程で第3回定例会が開催されました。市民の皆様から頂いたご意見・ご要望を踏まえ行政当局に質した一般質問の一部をご報告いたします。

◆新たな視点で地域の移動手段を確保

高齢化率の増加に伴い、移動手段の確保を望む声は年々広がりを見せています。この間もバス事業者と路線拡大について協議を進めてきましたが、採算ラインの問題や道路事情などにより、ニーズに応えることができなかった地域もあります。生活全般をカバーする安定した足の確保という点においては公共交通機関に勝るものはありませんが、さらに加速する高齢化社会を見据えた場合、新たな視点で移動手段のインフラを構築していく必要もあろうかと思っています。

そこで、買い物弱者をサポートするという観点から、民間事業者の協力を得てスーパーや商店街と地域を結ぶシャトルバスを運行するなど、公共交通機関の事業を妨げない範囲で移動手段の確保を検討すべき旨提案したところ、市長からは自治会・町内会とも協議し、それぞれの地域のニーズを踏まえた上で実現可能な方法を探っていくとの回答がありました。

【逗子市の人口と高齢化率の推移】



※2000年～2020年は住民基本台帳人口(各年の1月1日時点)
2030年・2040年の人口及び高齢化率は社人研による推計値

政治資金の残り

78,458円

(令和2年7月～9月の内訳)

支出…ポスター掲示用両面テープ

3,610円

◆処理方法の見直しが更なるコスト削減の鍵

この8月に「鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化実施計画」が策定され、ごみ処理事業の更なる効率化に向けた動きが進んでいます。しかしながら、本計画では県内の平均を大きく上回るごみの処理費用(1トンあたり処理費用/県内平均40,217円・逗子市64,119円)に関する方針が示されていないことから、ごみ処理方法の検証と見直しを行うよう求めました。

これに対し担当部長からは、広域連携の中で効率性をあげ、さらなる経費圧縮につなげていきたい旨の回答があったところです。

◆マナーアップで自転車事故を撲滅

近年、自転車が軽車両に含まれるとの認識が広がり、軽車両としての交通ルールに従う方が増えてきている一方、未だ自転車安全利用5則を遵守できていない方も見受けられます。市民の日常生活の移動手段として手軽に活用できる乗り物だからこそ、ルールを遵守することが自分自身を交通事故から守ることにもつながるのではないのでしょうか。神奈川県内における自転車の交通事故件数はここ数年減少傾向にあるものの、昨年も5,445件の事故が発生しています。自転車利用者の過失割合は異なりますが、全ての事故件数の実に4分の1が自転車が絡むものとなっています。今後自転車利用者に関わる交通事故を減少させていくために、大人を対象とした自転車マナーアップ教室の開催や自転車向けピクトグラムの整備など、ソフト・ハード両面からの対策強化を提言したところです。

ピクトグラムとは？

公共の施設などでよく使われる、視覚的に意味を伝えるシンプルな絵記号のこと。



～ Topics ～

住民パワーで廃屋を整理

小坪地域にお住いの方から「空き家となり数十年経過している廃屋が住宅街にあり、風に飛ばされた資材などが通行人や近隣家屋に被害を与えないか心配」というご相談がありました。調べてみると土地と家屋の所有者が異なる上、それぞれ3世代以上相続登記がなされていない状態にあることが判明。市の協力も得ながら現在の相続人を特定し解体の許可を取り付け、地域住民の皆様と一緒に廃材等の処分を行うことができました。

今後さらに人口減少が進むと、人が住む事が難しくなってしまった空き家問題も増加していく事が想定されるため、速やかに対応できる条例等の必要性を感じています。



助成制度の拡充で民有地の崖地対策をサポート

近年、本市においても崖崩れが多発していますが、高額な工事費用が壁となり民有地の対策工事はなかなか進まない状況にありました。他市の制度なども踏まえ、崖地対策助成制度の拡充を求めてきた結果、9月議会で補正予算が可決され要綱が改正されることに。(工事費の1/2上限80万円→工事費の1/2上限200万円)
引き続き市内の崩落危険箇所の減少に尽力していきたいと考えています。



不妊に関する相談をスタート

6月議会にて妊活相談窓口を本市でも開設すべき旨提案した結果、9月より指定日を設定して実施されることに。毎月の実施日については、市の広報やHPにてお知らせされることになっておりますのでご確認ください。なお、事前予約制となりますので、希望される方は市の子育て支援課にご連絡してください。

※逗子市役所代表電話番号：046-873-1111



プレミアム商品券・クーポン券で地元消費を喚起

地域経済の活性化を目的に、1万円で1万3千円分のお買い物やお食事ができるプレミアム商品券が発売されます。今回は個人店舗でのみ使用できる専用券8,000円分と、大型店舗やチェーンストアでも使用できる共通券5,000円分の綴りになるとのこと。市内店舗、商工会館、市役所等で11月10日から販売開始の予定となっています。

また11月には、市内の店舗で使用できる2,000円分の「返子応援クーポン券」が全市民に配布される予定になっていますので、こちらも楽しみにお待ちください。



あなたの声を高野たけしへ

市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せ下さい。



Tel / Fax: 046-871-7368
E-mail: takano_zushi@yahoo.co.jp